

ボランティア活動のあすめ

今月からボランティア連絡協議会に参加している8団体を順番にレポートして紹介していきます。

「ボランティア渚の小石」編

6月某日、特別養護老人ホームひぬま苑に、定期活動をしているみなさんを訪ねました。この日は8人が集まっていました。代表の関根正彦さんにお話を伺いました。

いつから活動していますか？

昭和61年に発足しました。当初メンバーは約15人。自分の親の介護経験を持つ人などが中心に集まり、地元の一人暮らしのお年寄りのお世話をしたいと思って始まりました。

これまでの活動経緯は？

発足当初は、ひぬま苑がまだありませんでしたから、社会福祉協議会の入浴サービスのお手伝いや、瓜連のナザレ園や水戸の愛友園まででかけて活動していました。でも、今ほど介護サービスが広く知られていませんでしたから、周囲に警戒され理解してもらえなかったり、お年寄りに受け入れてもらえなかったりと難しいことが多かったですね。

ひぬま苑での活動は？

ひぬま苑では、苑の運営当初から活動させてもらっています。苑の活動リーダーと連絡を密にして、少しでもわからないことはリーダーの指示を仰いでいます。主に、シーツなどリネン交換や施設内の掃除、花見や納涼祭などお楽しみ会の手伝いをしています。家事の延長といった感じで、毎日大量に出る洗濯物をたたんで仕分ける作業などは、地味ですが、寮母さんには本当に喜ばれています。また、苑のお年寄りになるべく声をかけるようにしています。

苦労したことは？

私たちの世代は、当たり前のように親の面倒をみていたから、苑のお年寄りのお世話をすることに苦労は感じていません。

やりがいを感じる時は？

やはり「ありがとう」の言葉をかけてもらったときですね。

「ここで作業している人は、大体自分の親の介護経験があるんですよ。自分の親を見取ったときに、最後まで自分の手で介護してよかったって実感してるから、だから、苑のお年寄りのもいろいろしてあげたいの。」ある方がつぶやいた言葉が印象的でした。

渚の小石は、現在57人が登録し、A・B・C班と日曜班にわかれ、班毎に月1・2回、ひぬま苑を定期的に訪問しています。メンバー

の大半は子育てを終えた主婦のみなさん。参加の強要はしませんので、個人の都合の良いときに、世間話をしながら楽しく活動しています。興味をお持ちの方は、社会福祉協議会（☎266-3021）まで。



地球にやさしい 地球人みつけた

表彰

6月5日の「世界環境デー」に合わせた今年度の茨城県環境フォーラムでは、環境保全功労者の10人のうち、大洗町から2人が表彰されました。

まれています。
小林仙壽さん / 茨城県環境保全協会理事および不法投棄防止監視員として、監視パトロールを行うなど、不法投棄防止活動に取り組みられています。（有）クロサワクリーンサービス代表。



お知らせ お客さま用駐車 スペースが広がりました

役場に用事があるのに、駐車場がいっぱいで困ったことはありませんか。

以前から、特に文化センターで催しものがあるときなどは、駐車スペース不足のため、路上駐車が多くみられ、その危険性を交番からも指摘されていました。

この役場周辺の駐車スペース不足を解消しようと、このたび町の職員が話し合い、自動車通勤者は個人で駐車場を借り、これまで職員駐車場として利用していたスペースを、みなさんにご利用いただけるようにいたしました。

なお、役場にご用のない方の駐車はご遠慮願います。

わが家の ハイドル



おおぬき れん
大貫 蓮くん
(川口 1歳3ヶ月)
お父さん 悟 お母さん 理衣
「いつまでも元気いっぱい、
自由にのびのびと大きくなってください。」



ふかや かなみ
深谷 佳菜実ちゃん
(桜道6区 3歳)
お父さん 良 お母さん みつ江
「とってもマイペースなわが家の姫、
いつまでも明るく元気だね。」

大洗の四季 フオトリバニタースト 佳作



「サンバパレード」久保庭 隆夫



「広浦の夕日」関根 竹次郎



なんでも博士

のサイエンスコラム

りがなりゅう 離岸流ってなに？

みなさんは離岸流という言葉を知ったことがあるかな。ちょっと難しい言葉じゃがよく覚えておいた方がよいぞ。

波によって海水が沖から海岸に打ち寄せられると、その海水はまた沖に戻ろうとするが、海岸には次から次へ波が打ち寄せられてくる。そのため、海岸から沖に戻ろうとする海水はなるべく打ち寄せる波の弱い所や、波と波の間を通して沖に帰っていくようになるんじゃない。この沖へ帰る海水の通り道の強い流れが離岸流じゃ。幅は10mから30m、流れる速さは毎秒2m以上になることもあり、これはオリンピックの水泳選手でも逆らって泳ぐことが難しい程の流れなんじゃ。この離岸流は大洗や鹿島灘の海岸でも起こる現象じゃ。十分注意しなくてはいかん。

ちなみに、もし離岸流に巻き込まれてしまったら、まず岸と平行に泳ぎ、離岸流から抜け出してから岸に向かって

泳ぐのじゃ。決して流れに逆らって、すぐに岸へ向かって泳いではいかん。体力を消耗して溺れてしまうぞ。

海で泳ぐ時、何より一番大事なことは、遊泳禁止の

場所には絶対に行かないことじゃ。これからの海水浴シーズンをおもいっきり楽しんでくれたまえ。

それではまた次回のコラムでお会いしよう。



入館無料 開館時間 10:00~18:00

毎週月曜休館(月曜日が祝日の場合は火曜日)

大洗町港中央12番地 ☎267-8989

URL <http://www.jnc.go.jp/xwakuwaku/>

大洗わくわく科学館

みんなのひろば

埠頭岬沖を望みて手を掲ぐる平和の女神たおやかに建つ
 永町四区 川又 ひさ

〔評〕埠頭に立つ女神像をあまりすくなく捉えている。「たおやかに」と身のこなしの優美なさまを。

変犬の群を離れし瘦せ犬は頭ひくめて吾に隨きくる
 祝町二区 吉川 和

〔評〕瘦せ犬というのだから弱いのだ。「頭ひくめて」がよく効いている。弱い者への憐れみが出ている。

夜の明けの老いにし吾に登りたる下弦の月が寒けし映る
 祝町一区 梶尾 勝吉

〔評〕高空にのぼった半月形の月が、年老いた自分には寒々しく見えるというのだ。

開け放つ部屋に和く風遊ばせて四隅明るむ春の訪れ
 永町十六区 身内 ゆみ

〔評〕春の日差し一杯の部屋がよく見えてくる。「風を遊ばせて」はうまい感覚で表現している。

さ揺らぎて仄かに匂うしだれ枝の櫻咲きけん里の寺はも
 前原一区 堀野 満穂

〔評〕「匂う」は美しくはなやか、うやのある意。格調のある歌といえる。全体に古風な詠み。

ぬか雨に濡れし舗道を敷きしめて桜花びら終を飾る
 新町六区 関根 秀子

〔評〕桜は散つてもなお鑑賞に値する。そのところをよく捉えて詠んでいる。手堅い心家の現れとも解せる。

夕近き成田へ向う高空を飛行機雲の二分さまに
 仲町四区 庄司千代子

〔評〕ときおり見かける飛行機雲、それが二分けの様を見せているというのだ。

静神社の花の息吹の溢れつつ八重桜咲く華やぎのとき
 永町一区 高崎夫左江

〔評〕八重桜は他の桜におかれて開花する。この桜の季の風情をよく捉えている。

登校の子ら一列に一人ずつ言葉を交わす朝のすがしそ
 寺釜九区 三村 住江

〔評〕登校する児童達の姿を見ている。朝の挨拶の大切さ、そして清しさを、「こ」から一日の始まりがある。

雨の夜の仏間の一人寂しくて夫の遺影に言葉かけあり
 祝町五区 石澤 きみ

〔評〕人間雨の夜ともなると淋しくなるもの、仏間での一人もさうである。言葉をかけるのは自然だ。

さみどりの樹々のさざめく境内に集いし吾の朝の体操
 南清水一区 広木 チイ

〔評〕心身ともに健康であることが人生最大事ということだ。最近、とみに盛んになりつつあるようだ。

ようやくに二女を嫁がせ夕近く初蝶の飛ぶ庭に佇む
 桜道三区 田部田安太郎

〔評〕親としての任であるうか。気持がよく出ている。庭に立つ作者の心の淋しさが、夕近くに表れている。

青葉目にしむる並木路ゆきゆけば田植ま近か代播の見ゆ
 永町七区 秋山まさ子

〔評〕「代播」とは水をみだし田を平らげる農作業をいう。自然をうたう作者の心の中の和らぎが見える。

酒を知らず趣味の時間もたまぬまつとめ過ぎしが早世の父
 蔵前二区 田山 佳風

〔評〕作者は酒を嗜むようである。父への想いが出ている。人生生涯に於て趣味をもつことは大切と思う。

麻痺の妻を看りてひそけくし部屋の障子襖せ来ぬ逝きて幾年
 祝町一区 佐藤 毅

日々のニュースに白きマスク映りいて新型肺炎よそことならず
 蔵前三区 鴨川 靖

風あらばいさぎよしとも散りてゆく風強き日はなの終演
 寺釜一区 桜井正二郎

ベニシリン未だ無き頃天折す長男の法事五十四回忌
 新町九区 大森やよ子

散り敷ける桜を愛でつ春遍路北関東の花鎮もりぬ
 永町一区 田山 りえ

艶やかに気品にあふれる杜若この紫に心意が
 桜道八区 上野 君枝

みんなのひろば

うごきまらりー

第一保育所
 年長うめ組
 共同制作



「くじらと海のおさんぽ」



アクアワールド・大洗からのお知らせ

7月9日(水)の特別営業について

～夜の水族館を探検してみませんか～

7月9日(水)は、営業時間を下記のとおり二部編成とさせていただきます。なお、入場料金につきましても特別料金とします。

【昼の部】 9:00～14:00(最終入館は13:00まで)

【夜の部】 17:30～20:00(最終入館は19:30まで)

**19:00 イルカ・アシカオーシャンライブ
“オキゴンドウ(クジラ)” デビュー前夜祭!**

	(通常料金)	(特別料金)
大人	1,800円	900円
小中	900円	450円
幼児(3歳以上)	300円	150円

詳しくは、ホームページを見てね!

企画展「里山のいきものたち～身近な不思議・大集合～」

開催期間 7月20日(日)～8月31日(日)

内容 茨城の自然にスポットをあて、テーマである里山をとおして、失われつつある貴重な生き物たちを展示します。

展示物 トウキョウサンショウウオ、メダカ、ザリガニ、クワガタ ほか



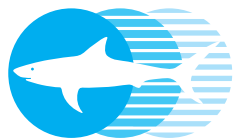
〔入館料〕

種別	個人	団体	学校特割
大人	1,800円	1,400円	
小中学生	900円	700円	600円
幼児	300円	250円	200円

- ・料金は消費税が含まれています。
- ・団体は20人以上です。
- ・幼児は3歳以上です。
- ・学校特割とは、保育所、幼稚園、小・中学校の学校行事として利用する場合です。

〔営業時間〕9:00～17:00

夏期営業時間(7/19～8/20)9:00～19:00



アクアワールド

茨城県大洗水族館

<http://www.aquaworld-oarai.com>

